

函 経 雇

令和4年(2022年)9月9日

報道機関 各位

函館市経済部雇用労政課長

「マイナビ進学ライブ2022・はこだて仕事フェスタ」の開催について

このことについて、下記のとおり開催いたしますので、当日の取材・報道方よろしくお願いいたします。

記

1 趣 旨

函館市と株式会社マイナビによる自治体連動型イベントとして「マイナビ進学ライブ・はこだて仕事フェスタ」を開催いたします。

会場内には地元企業を中心とした仕事体験ブースと、大学・短期大学・専門学校等の体験・相談ブースを設置し、函館市内近郊の高校生に「学び」と「仕事」のつながりを理解してもらおうと同時に、地元企業の魅力を知ってもらう体験型イベントとなっております。

2 日 時 令和4年9月16日(金) 午前10時～午後3時半

3 会 場 函館アリーナ(函館市湯川町1丁目32番2号)

4 対 象 函館市内および近郊の高校生、教諭(約900名の参加を予定)

5 主 催 「マイナビ進学ライブ2022」：株式会社マイナビ
「はこだて仕事フェスタ」：函館市

(取材先：経済部雇用労政課 山村 21-3338)

マイナビ進学ライブ 体験型コーナー

学校の学びや地元企業の仕事が体験できます！
社会の課題解決につながる学びや仕事から、自分の将来を考えてみよう！

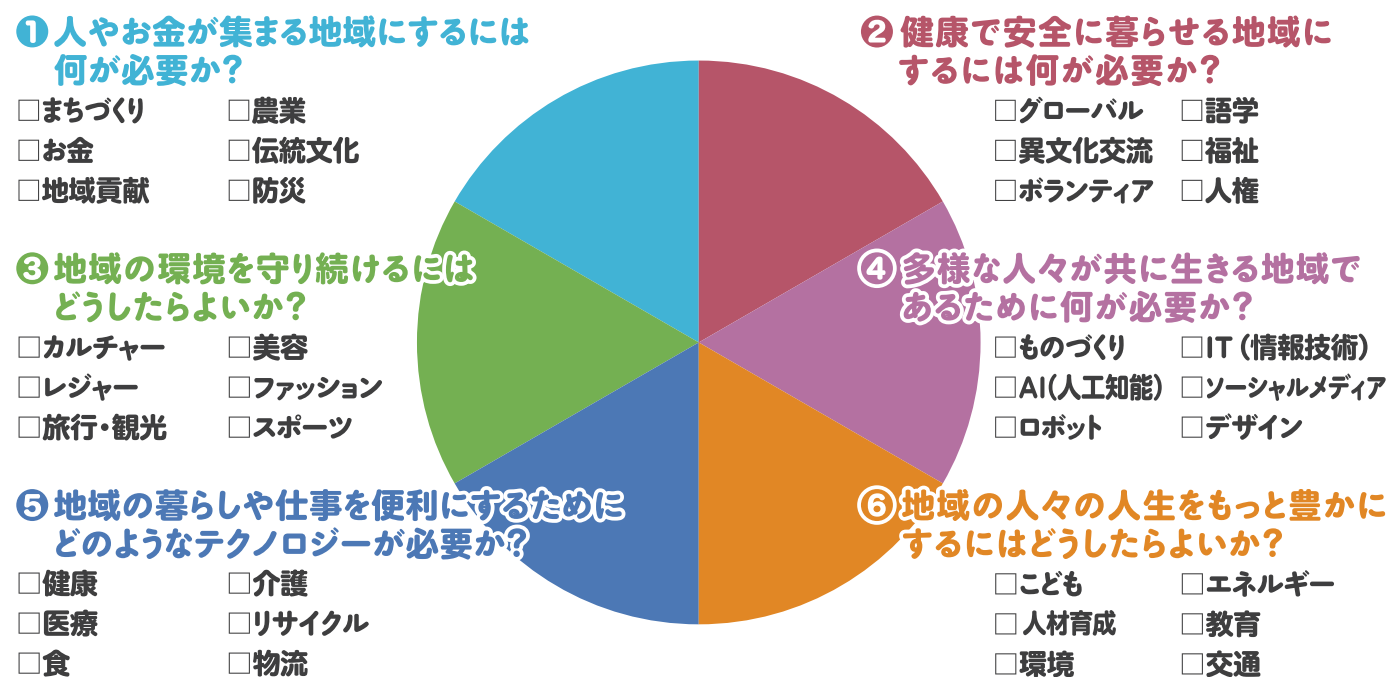
テーマ	ブース 番号	出展企業・学校	体験テーマ
① 人やお金が集まる地域に するには何が 必要か？	69	函館大谷短期大学×函館保育協会× 函館市子ども未来部	あなたもかわいい子どもたちの育ちを 一緒にサポートしませんか。
	72	函館中央病院	医療職のやりがいや各職種の役割を知ろう！
② 健康で安全に 暮らせる地域に するには何が 必要か？	73	京葉コンピューターサービス株式会社	医師の教育体制の追体験
	74	函館米穀株式会社	精米工場のお仕事
	75	自衛隊函館地方協力本部	国の安全と平和と独立を守る
	76	北海道警察函館方面本部	警察官のお仕事体験
③ 地域の環境を 守り続けるには どうしたら よいか？	70	掘削技術専門学校	地球の地下には何がある？掘削(くっさく)技術とは何か？ ミライへつなぐ再生可能エネルギーの仕事
	71	函館バス株式会社	路線バス運転手の1日、安全への取り組み
④ 多様な人々が 共に生きる 地域である ためには何が 必要か？	68	函館地方裁判所	逮捕状ってどんなもの？ 逮捕状の発付に関する手続きを体験してみよう！
⑤ 地域の暮らしや仕事を 便利にするために どのような テクノロジーが必要か？	77	ネットトヨタ函館株式会社	自動車エンジニアの体験
	78	株式会社ノース技研	最新機器を用いた次世代型測量体験
	79	株式会社森川組	レンガを使ったアーチ橋を作ろう！
	80	大鎌電気株式会社	スマートグラスを使って電気回路をつくってみよう！
	81	株式会社川股設備工業	冷暖房の仕組み(家庭用エアコンの実機による体験)
	82	株式会社エスイーシー	実際にプログラミングをしてロボットを動かしましょう！
⑥ 地域の人々の人生を もっと豊かに するには何が 必要か？	83	北海道型枠工事業協同組合二分函館支部	『型枠』という仕事はどういうものなのかを知って欲しい！
	84	北海道情報専門学校	ICT・GAME業界の魅力を知ろう！~MR(複合現実)機器と学生が制作したゲームの体験
	81	北翔大学/北翔大学短期大学部	みんなもあなたも元気にする！魔法の学び体験
	82	道南うみ街信用金庫	地域密着の信用金庫の仕事を知ってください！
	83	マルナマグープ	普段見ることのできない水産工場と冷蔵倉庫を動画で紹介
	84	ヤマト運輸株式会社 函館海岸営業所	お荷物のお預かりからお届けまでの情報入力を体験
	85	株式会社グローバル・コミュニケーションズ	AIロボットの操作体験・保育士の業務体験
86	北海道新聞社	新聞社のお仕事	
87	山田総合設計株式会社	地域の人々の心を豊かにする、函館のまちを彩る建物のデザインを考えてみよう！	

さまざまな社会の 課題を知ろう！

私たちの身の周りにどんな課題があるのかを理解するために、
6つのテーマに分類しました。それぞれの課題を解決するためには何をすればいいのか、
今の自分に、そして将来の自分にどんなことができるのかを考えてみましょう。

- 1 人やお金が集まる地域にするには何が必要か？**
地域を元気にする第一歩は、自分が暮らす地域の魅力や特徴をしっかりと理解すること。まちづくりのお手伝いをしたり、新しいビジネスを始めたり、伝統文化を伝えていく仕事に就いたり…と、将来、さまざまな形で地域の発展に貢献できるはずですよ。
- 2 健康で安全に暮らせる地域にするには何が必要か？**
誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会のことを「共生社会」と言います。これからは、若者もお年寄りも、男性も女性も、障がいがある人も、すべての人がお互いを尊重し、支え合って生きていく社会をともに作っていくことが重要です。
- 3 地域の環境を守り続けるにはどうしたらよいか？**
人が求めるものは異なりますが、カルチャーやレジャー、旅行・観光、美容、ファッション、スポーツなどは、私たちの人生をより快適で豊かなものにするものです。医療が体の健康を支えるのに不可欠のように、レジャーやスポーツは、心の健康を支えるためになくてはならないものです。

6 Questions 私たちの身のまわりの課題



- 4 多様な人々が共に生きる地域であるために何が必要か？**
私たちの暮らしをもっと便利に、快適にするために、技術の革新は不可欠です。自動運転車や介護ロボットの登場などで、社会はどんどん便利になっていくでしょう。少子化、高齢化をはじめ、社会のさまざまな問題を解決するためには、技術革新が果たす役割はますます大きくなっています。
- 5 地域の暮らしや仕事を便利にするためにどのようなテクノロジーが必要か？**
人々の健康を支える医療サービスや食を支えるサービス、生活を支える基盤となるインフラ設備、食料や物品の販売を届ける仕組み、リサイクルを実現するゴミ処理設備など、自分ならどんなふうに社会に貢献できるか、色々な可能性を考えてみてください。
- 6 地域の人々の人生をもっと豊かにするにはどうしたらよいか？**
急速な技術の発展、経済成長によって、私たちの生活は豊かで便利なものになりましたが、一方で、大気汚染、地球温暖化、海洋プラスチックゴミなど、地球環境の悪化が進んでいます。私たちの地球がこれからも存続するために、私たちに何ができるのか、真剣に取り組む必要があります。



高校生の進路のために
学校・企業・社会人が集まるイベント開催！

マイナビ進学ライブ × はこだて仕事フェスタ
MYNAVI SHINGAKU LIVE

同時開催：函館市
後援：函館市教育委員会

9.16 (金) 10:00~15:30 ※入場受付は15:00まで
入退場自由 函館アリーナ **会場MAP**

